

◆2023年チャレンジャーキャンプ 新型コロナウイルス感染対策マニュアル

以下は、チャレンジャーキャンプに集まる全てのキャンパーと奉仕者に対する感染対策である。

①キャンプ前

- ・1週間前からの健康チェックを行う。(チェック内容:検温、症状の有無、行動履歴)。
事前に配付された健康チェック表に、一週間の体温と健康状態を記入し、当日持参する。
- ・一週間前から不要不急の外出を避け、よく休み、栄養を取ることを心掛ける。
特に三日前からの過ごし方に留意し、「教会の集会以外の外出・話しながらの食事等」を極力控える。
- ・体調不良の場合、また濃厚接触者となった場合には、キャンセルする。
※キャンセル料は三日前から食事代のみ発生するとのこと。

②キャンプ中:(中止や帰宅については、教師たちで審議し、青少年委員長が最終判断を行う)

- ・部屋割りは、各部屋の定員半分を目安とする。
- ・原則マスク着用とし、食事、洗面、入浴時のみ着脱可。
- ・黙食、黙浴を原則とする。
- ・諸症状が出た場合には、即隔離・即帰宅とする。(37.5℃の熱発、咽頭痛、頭痛、鼻水、咳等)
※1 施設が準備している隔離部屋に隔離する。
※2 医療従事者・経験者がいる場合には簡易的な問診を行い、判断する。
※3 平熱には個人差があるため、健康チェック表を参照し、発熱かどうかを判断する。
- ・青少年委員長が有症者に聞き取りを行い、濃厚接触者と見なされる人がいた場合には、
キャンパー・奉仕者関わらず、原則一緒に帰宅とする。
※家族、もしくは教会関係者が送迎できるよう、準備をしておく。
- ・3名以上の体調不良者が出た場合、また奉仕者の体調不良等でキャンプの継続が難しいと判断された場合、キャンプを中断する。

③キャンプ後

- ・キャンプ後に発症・コロナ陽性が明らかになった場合には、事務局へ連絡し、全体に共有する。

【チャレンジャーキャンプでは感染予防の対策を講じますが、新型コロナウイルスの感染リスクがございます。参加される方は予めご承諾の上、ご参加くださいますようお願いいたします。】